

2018年5月30日

日大アメフト部の試合における違反行為における関東学生アメフト連盟の日大アメフト部元監督とコーチの除名処分という報道。一つのスポーツ部の行動ではあるが、一連の報道などを通じて、日大に対する見方に影響を及ぼしたと思う。日大は多くのスポーツの世界で活躍している。その部活の監督やコーチとなるとその世界でも一目を置かれていると思うが、今回の流れで、勝つという事のためならば何でもあり、というやり方か、などと勘繰られかねない。元監督は常任理事でもあり、日大の経営面における実質ナンバー2の立場にあるという。理事長は相撲部監督ともいう。この大学の理事会とはどんなことを議論しているのかな、などとも思えてくる。

2018年5月29日

自分の先祖は何をしていたのか。自分の親に聞ける範囲は限られている。祖祖父はどうだったのか。NHKのファミリーヒストリーを見ていると、自分のルーツはということに関心が行く。自分の子供たちが育っていき、家庭を持ち、子供を持つと、同じように、おじいさんは、おばあさんは、その親はなどと質問などを受けるようになるのではと思う。名前自体、何を思って自分の名前が付いたのか、も気になる。あと何年自分は生きるのかわからないが、自分が生きたという証というか、記録みたいなものを残すのも一つなのかななんて思ったりもする。

2018年5月28日

25日午後9時13分頃長野県で震度5強の地震。夜の地震は不安が増幅される。この東海地方にも東南海地震への対策が呼びかけられている。いつ発生するかわからない地震。なるようにしかならない。さて、北朝鮮とアメリカの関係はどうなるのか。ネットに出ていたことだが、北朝鮮による坑道爆破は、もともと廃棄されていたところであり、核システムが完成したことのイベントにしか過ぎないと、北の幹部はデイリーNKジャパンの記者のインタビューに答えたという。北朝鮮は信じることのできない国と思う。そんな中で、南北朝鮮首脳の間談が行われ、6月12日の米朝会談実現に向けて調整がされた。本当に実現するか？朝鮮半島の非核化は実現するのか？今後の動きに注目である。

2018年5月25日

北朝鮮が北東部・豊溪里の核実験場の坑道や観測施設を爆破し、廃棄作業を実施したというニュース。一応、外国メディアがその状況を報道しているようだ。しかし、その場には専門家は含まれておらず、単なるパフォーマンスではないか。単に坑道を爆破し閉鎖しただけなのではと思える。そして、核開発の実態解明が遠のいたという感じもする。1本の坑

道はすでに閉鎖しているので爆破していないという。閉鎖とは何を意味するのか。そして、米国は米朝会談の中止を明確にした。その思惑は？

2018年5月24日

取りざたされている、働き方改革法案、そもそも働き方改革とは何を指しているのか。残業を減らすことなのか、正規社員と非正規社員との差をなくすということなのか。野党と与党の議論は、厚生労働省の残業データがおかしいなどという事に集中していて、つまらない法案のように感じてしまう。本来、ワーク・ライフ・バランスのための働き方改革でないのか。日本人の生産性は海外に比べると低い。無駄な会議も多い。残業が生活給になっているので、だらだらと会社に残っている。働き方を変えるには、制度自体も変えるとか、労使双方とも多少痛みを伴いながら見直すことになるのでは。働き甲斐のある働き方を模索することではないかと思う。政治家も非正規を作るとどうなるのか。と思ったりもする。

2018年5月23日

外食大手のゼンショーホールディングスは2019年9月末までにファミリーレストラン「ココス」の全店舗を全席禁煙にするということだ。2020年オリンピックを見据えての受動喫煙規制に合わせての取り組みだと思う。日本は、国会議員に喫煙者が多いのか、飲食店での禁煙化が進まない。世界を見ると、オリンピック開催都市は禁煙化となるのに、東京はいまだに部分的禁煙という感じ。禁煙になればクリーンな空気の中で飲食できることになる。たばこの煙のあのくさいにおいから解放されることは良いことだと思う。喫煙は血管を狭め、酸欠状態をもたらし、気分が良くなったと錯覚させているだけなのに。

2018年5月22日

ネットに出ていたことだが、中国は月の裏側と地球の交信を可能にする通信衛星の打ち上げに成功したということだ。「宇宙強国」を目指す中国の月面探査計画の一環で、今年末にも世界で初めて、月の裏側に無人探査機「嫦娥4号」を着陸させる方針だという。これまで知られていないことが、わかるようになるかも。月の裏側の世界はどうなっているのか。月は自転をしていないので、地球から見える反対側はわからない。少し興味がわく。

2018年5月21日

将棋の藤井聡太七段が史上最年少の七段昇段を成し遂げたことには驚く。史上最年少としてまだ、高校1年生。これからどこまで昇格記録を塗り替えていくのか。また、タイトルをどれくらい勝ち取っていくのか。羽生棋士を超える棋士になっていくのか、彼の将来が楽しみでもある。

2018年5月18日

西城秀樹氏が亡くなられたというニュース。同世代の者として驚いた。郷ひろみ、野口五郎の3人で新御三家として一時代を築いた人だ。「傷だらけのローラ」の激しく、声を張り上げて歌うスタイルは印象的であった。ヤングマンは広く歌われた。その他、数々のヒット曲を歌い、親しまれた。2度の脳梗塞に倒れたが、リハビリをしてステージに戻って自分の姿を見せて歌っていた。また一人、昭和の時代を生きた人が亡くなった。さみしいことだ。ご冥福をお祈りいたします。

2018年5月17日

近年のウイスキー人気で需要がメーカーの想定以上に増えたため、熟成した原酒が不足してきたことにより、サントリーの国産ウイスキー「響17年」と「白州12年」が在庫のみの販売になり、「響17年」は9月ごろ、「白州12年」は6月ごろに販売休止となる見通しのようなのだ。このことをうけ、ネット上での転売価格が高騰しているという。メーカーの希望小売価格（税抜）は、「響17年」が1万2000円、「白州12年」が8500円。それが1日くらいの間で「響17年」が5~10万円くらい、「白州12年」が3~5万円くらいということだ。サントリーは設備投資をしているが、再開のめどはたっていないという。ウイスキー人気。どうなっていくか。

2018年5月16日

5月7日に新潟県で起きた女子児童殺害遺棄事件。この事件の容疑者については、事件翌日には目星がついていたようだ。昨日の夜のニュースで、警察は容疑者が勤める会社に事件翌日以降、出社しているかどうかの問い合わせをしてきたということ、会社社長が取材の中で述べていることが流れていた。何らかの前科か何かそういったことをしていないと、早々に行動を注意されるようにはならないと思う。今後、どのような動機で、どういった行動をしたのかが明らかになっていくであろう。それにしても、人の命をどのように思っているのか？

2018年5月15日

テレビで流れた日大と関西学院大学のアメリカンフットボールの定期試合での信じられないような反則行為の映像。クォーターバックがパスを投げ、数秒して自陣の攻撃を展望するような無防備状態となった背後からタックルに行き、タックルされた者が怪我をしたというもの。ボールを持っていれば緊張しているので、タックルされることを意識している。しかし、ボールを離せば身体の緊張感も変わる。ネットを見ていると日大の監督の指示に従って攻撃したという。監督の指示はルール違反をしてまで行えということだったのか？映像では、この選手は別の場面でも関西学院大の選手といさかいを起こし、レフリーに止められていた。日大の対応がどうなるか。気になる。

2018年5月14日

なんとも悲惨な殺人事件が続いている。新潟では下校途中の小学2年生の女子が殺され線路に遺棄され、はねられるというもの。千葉県では飲食店で一家とその知人とみられる者が来店し、その知人らしき人が一家に切り付け6歳くらいの女児は死亡など。何が目的でこのような殺人をするのかと思わざるを得ない。人を殺すなんて、どういうことを思っているのだろうか。自分が亡くなってしまうのか？殺さなくてもいいじゃないか。と憤りも感じる。うっかりと人と話したりすることができなくなってしまう。

2018年5月11日

ゴールデン・ウィークの人の往来とともに、全国的に麻疹（はしか）の感染が広がっているようだ。はしか感染の報告は、5月4日時点で1都1府9県にて100人を超えるということだ。海外にでて罹患して戻ってくるということで発症というのがゴールデンワーク明けに報告されているようだ。はしか予防はワクチン接種なのだそうだ。子供のころに我々のような世代は予防接種を受けているが、この頃は接種はしていないとかで、20～40代は要注意ということだ。人が多く集まる中にいる機会が多い場合は、病気を拾わないように注意が必要である。

2018年5月10日

富士急ハイランドは入園料を2018年7月中旬より無料にするというニュースが出ていた。中央道の河口湖インターから、あるいは、富士急の河口湖駅からいけるのだが、大きな遊園地である。入園料が無料になると、乗り物に乗らなくてもアトラクションや食事、雰囲気を楽しむというだけで時間を過ごせるようになる。短時間でもお金を気にすることなくけるようになる。運営の仕方もいろいろと工夫をして、富士山周辺全体の様々なコンテンツと組み合わせた、単なる遊園地から脱却した新しい楽しみ方を作り出すようになるのではないか。

2018年5月9日

ゴールデンウィークが終わり、学生が休んでいないか、5月病になっていないかと気にして、様子を見ている。「5月病」とは日本でのこの時期に使われる言葉であるが、ネットによると、中国内でこの「5月病」という言葉が浸透しているという。ネットの情報ではあるが、中国メディア・東方網は、「日本からやってきた、五月病とは一体何なのか」とする記事を掲載したのだそうだ。その記事では、「5月に入って『五月病』という言葉が中国のSNS上でよく見られるようになった。この言葉は実は日本からやってきたもので、4月の入学や就職が一般的な日本では、この時期に新しい環境に適応できず、心のバランスを崩すケースがあるのだ。正式な医学用語ではないが、日本では広く浸透している言葉なのである」

と紹介したという。環境対応できずにバランスを崩す人が国を問わず増えているということか。体調管理、心のケア、注意していきたい。

2018年5月8日

ハワイ島のキラウエア火山の噴火。ニュースで流れる画像では、家のすぐそばまで溶岩が流れ、車や家が燃えている。この火山活動はいつまで続くのか、長期化するのか。ニュースによれば、これまで建物9棟が焼け、数千世帯が停電、周辺住人1700人以上が避難しているという。また、4日にはマグニチュード6.9の地震が発生し、有毒ガスも発生しているという。不安いっぱいである。

2018年5月7日

軍事分析で知られるストックホルム国際平和研究所によると、2017年の世界の軍事費は、残年比1.1%増の1兆7390億ドルという。1989年の冷戦終結後で最高となったという。これを見ると、軍事力でバランスをとっていると言える。軍事力なくして平和があるのかとも思えてくる。核廃絶と国連議決などでも取りざたされるが、実体は違う様相。過去10年の伸びで見ると、軍事費世界1位は米国で17年に6100億ドル減ったが、東アジアは68%増。2位の中国は2280億ドル（推定）と2倍強に増えているという。日本は4.4%増の454億ドル、韓国は392億ドルで10位という。カンボジアは4倍余り、バングラディッシュは2倍強伸びているという。アジア太平洋州は17年における地域別の前年比伸び率のトップという。アジア地域は緊張が続いていると言える。このような中で、日本は自国をどのように守っていくのか。大きな問題であると思う。

2018年5月2日

ネットの情報であるが、男性ホルモンの一つであるテストステロンは、男性性器の発育と機能の維持をはじめ、男性らしい筋肉や骨格をつくる役割をしているという。このテストステロンの分泌が低下すると男性の更年期として体調の不調につながるという（加齢男性性腺機能低下症候群というらしい）。テストステロンが低下すると、（1）太る（2）筋肉量が落ちる（3）仕事も趣味も楽しくなくなる（4）集中力が落ちる（5）不眠がちになる、のだそうだ。注意を要するのは、運動もやりすぎはいけないようだ。スポーツ大会での心停止は、過剰な運動による低テストステロン症が原因でないかという報告があるという。ジョギングも頑張りすぎない程度に行うのが良いようだ。

2018年5月1日

本日から5月。大型連休中の谷間。列車はすいていた。さて、4月29日(日)はマラソン大会30kmに参加した。25日(水)の夜、左足がつって、その痛みとかふくらはぎ筋肉に凝りがあるような感じを持っての参加であった。走り出して5kmくらいして左足が痛く

なりだし、ごまかしごまかしをして走って 30km を完走したが、走り終わって歩くのがつらい。その夕方ふくらはぎを見ると、少し内出血状態。湿布を貼ったが、月曜日も足の痛みはひかない。内出血状態も広がって、紫色になっている。まあ、無理をしたんだからしょうがない。おそらく、また 3~6 か月ほどは、走ることは無理であろう。なんて思った次第。自然治癒で治るのを待つしかない。